

# 景況レポート

(12月分・情報連絡員80名)

## 12月までの暖冬により一部の業界で 受注・売上が低迷

### 【概況(全体)】

12月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが16.3%(前回調査16.3%)、「悪化」が35.0%(同30.0%)で、業界全体のDI値は-18.7となり、前月調査と比較して5.0ポイント下回り、景況感は2ヶ月連続で後退した。

全国及び北海道・東北ブロックとの比較では、本県の製造業のDI値は前月に引き続き大幅に上回り好調を維持している。一方、非製造業は、暖冬による季節商材の販売不振や消費者の節約志向などにより受注や売上が減少した業界が多く見受けられ、依然として低迷している。

### 【業界別の状況】

12月は、暖冬により衣料品やタクシーなど受注・売上が低迷した業界が散見された。

このほか、繊維工業や鉄鋼・金属、トラック輸送の業況が前月に引き続き前年同月比で好転しており、木材・木製品では一部で好転となった一方、自動車税増税の影響により軽自動車の販売台数が落ち込んでおり、商店街では消費者の節約意識の高まりを指摘する声も聞かれた。

また、継続するデフレ基調において、原油安や熾烈な価格競争等がさらなる物価下落に拍車をかけており、中小企業の経営環境は先行き不透明な状況が続いている。

### <全国の景況DIとの比較>

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-18.7	-23.2	-19.9
製造業	-3.1	-23.5	-12.7
非製造業	-29.2	-22.9	-23.9

### <景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業						
非製造業						

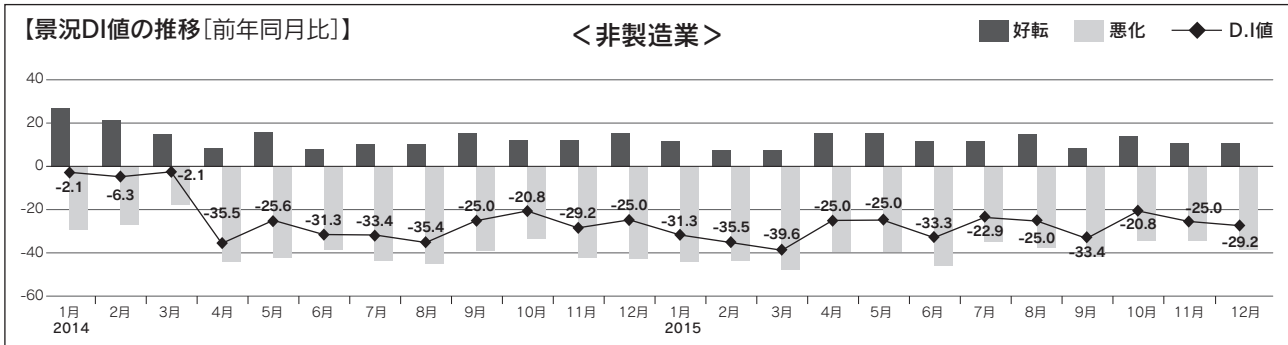
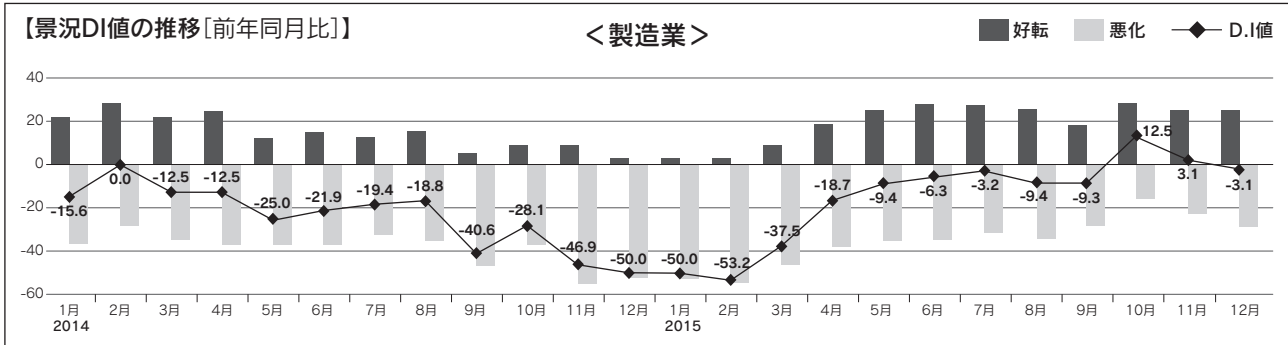
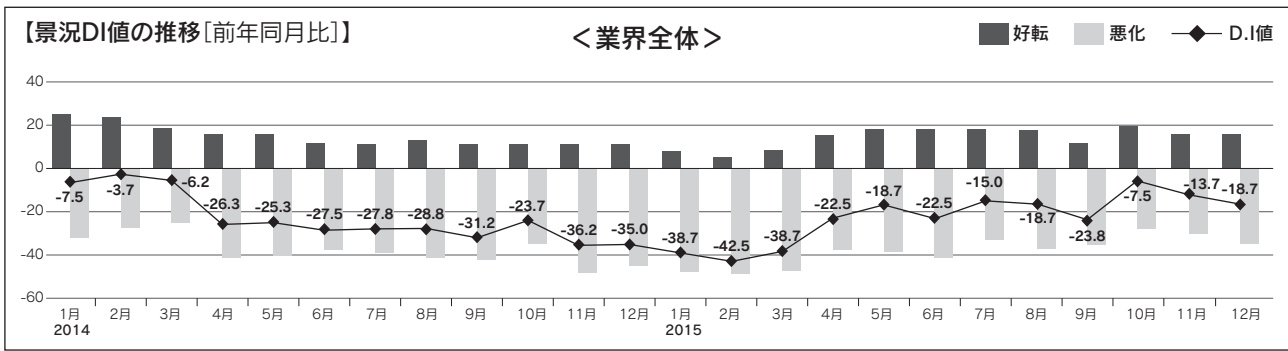
【凡例】  
 快晴 30以上  
 晴れ 10以上 30未満  
 曇り Δ10以上 Δ30未満  
 雨 Δ30以上 Δ10未満  
 雷雨 Δ30以下  
 【天気図の見方】  
 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

### 【業界の声】 ~製造業~

(回答数：32名 回答率：100%)

食料品 (菓子)	クリスマスケーキの売上は平年並みであったが、原材料等の高騰により経費の負担が増加した。また、コンビニスイーツの進出により販売環境が厳しくなっている。
繊維工業 (ニット)	春物の生産が本格化し、各工場はフル稼働となっている。追加生産の問い合わせも増加しており、業況は前年同月比で好転した。
繊維工業 (繊維製品)	例年12月は生産が落ち込むが、今年は暖冬の影響により冬物商品の追加発注が無かったため、大変厳しい状況となっている。(県南地区)
木材・木製品 (素材生産)	全国的に合板の在庫量が減少しているため、本県でも合板用原木の動きが出てきている。
木材・木製品 (一般製材)	荷動きが多少活発になったため、売上は前年同月を上回ったが、採算ベースには乗っていない。(中央地区)
印刷	定期的な仕事の減少やロット数の減少等により、前年同月比で業況は悪化している。(県南地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	12月の出荷数量は、前年同月比約75%、4月～12月の累計では前年比84%台で推移しており、各社とも依然として厳しい経営を強いられている。
鉄鋼・金属 (機械金属)	前月までの受注により操業度は100%以上となり、収益も若干好転しているが、新規受注の確保は厳しい状況となっている。
一般機器 (金属加工)	原材料は安値傾向となっているが、売上は前年同月を下回っており、依然として短納期で利幅の小さい仕事が多いため、収益面では厳しい状況が続いている。
その他の製造業 (漆器)	冬場に入り来館者が減少していたが、メディアで川連塗りが取り上げられた影響により問い合わせや来館者が増加した。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (商業卸)	需要の停滞や競争の激化により厳しい経営環境が続いている。なお、売上は前年同月並みの企業が多い。(秋田市)
小売業 (自動車)	12月の新車販売台数は、登録自動車が1,733台(前年同月比111.2%)、軽自動車が1,508台(同80.2%)となり、合計3,241台(同94.2%)となっており、登録自動車は前年を上回ったが、軽自動車が-19.8%と大幅に落ち込んだ。
商店街	12月の売上は前年同月を下回った。所得の低迷や消費増税等により、消費者の節約志向が高まってきている。(秋田市)
商店街	12月は、例年よりも暖冬で降雪も遅れたことからクリスマス・忘年会等による飲食店への客足が多かった一方、衣料品店では、冬物衣料の動きが鈍かったため苦戦した。(湯沢市)
サービス (建築設計)	当組合では、当月に長期の業務契約を確保できたが、業界では資材の高騰や職人不足等が課題となっており、依然として景気の回復が進んでいない状況にある。
サービス (タクシー)	速報値では、前年同月比で運行回数が88.5%、運送収入が87.2%となっており、冬の到来が遅く穏やかな天候が続いているため、タクシーの利用が控えられた。
建設業 (電気工事)	一般住宅建築の受注は平年並みに推移したが、太陽光発電や秋田市新庁舎建設等の需要があったため全体の受注は前年同月比で増加した。一方、依然として電気工不足が続いている。(秋田市)
建設業 (一般建築)	依然として公共工事の発注が低迷しており、前年同月比で景況は悪化している。
運輸業 (トラック)	12月は、先月に引き続き荷動きも良く、軽油価格も安値安定となっているため、業況は前年同月比で好転した。
その他の非製造業 (砂利採取)	12月は例年繁忙となる時期だが、ここ数年は公共工事の減少等により骨材の動きが鈍い状況となっている。(県南地区)